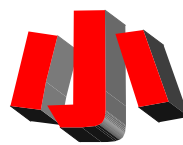




神 楽 小



神楽小学校 学校通信
令和8年5月29日
第2号

【年度の重点教育目標】 神楽小学校・神楽岡小学校・神楽中学校の共通目標

主体的・協働的に学び、粘り強く心と体を鍛え、地域を愛する子どもの育成

しょうがっこう

子どもの「好き」を育み「得意」を伸ばす笑楽校

校長

教育活動の中で、最大の体育的行事である運動会を5月16日に開催することができました。子どもたちは、体育の授業等において「より速く走るために」「より上手にできるために」など、一人一人が目標を達成するための方法を考え（個別最適な学び）、仲間と話し合って工夫や改善を繰り返しながら（協働的な学び）取り組んできました。子どもたちは、運動会の前日までの取組や当日の成果を通して「一生懸命に取り組む楽しさ」「諦めないでねばり強く取り組む心の強さ」「他の人を応援する素晴らしさ」「他の人から応援される喜び」を実感し、充実感と満足感を体得することができました。今後、ご家庭におかれましても、お子様と一緒に運動やスポーツはもとより、多種多様な活動等を通して、子どもにとっての「好き」がたくさん見つかる機会をつくっていただけますと幸いです。

子どもの非認知能力(内面の力)を育むために

「非認知能力」とは、ノーベル経済学賞を受賞したアメリカの経済学者であるジェームズ・ヘックマン氏が提唱した考え方で、テストや試験で点数化・数値化して測ることができない、**人の内面の力**や**人と関わる力**のことです。

具体的には、忍耐力や意欲など、自分の内面&パーソナリティ（人格やその人特有の思考・感情・行動パターン等）に深く関わる力やコミュニケーション力、思いやり、共感性など、他の人と自分との関係をつくったり、維持したり、よりよくしたりする上で必要とされる力です。千葉経済大学の横山洋子教授は、子どもの非認知能力を伸ばすためには、真剣に対峙してくれる大人が、以下の関わり方をしたり、環境をつくったりすることが大切だと述べています。

- ① **子どもが夢中になれる環境をつくる** ■子どもが興味・関心のあることを楽しみながら試行錯誤を重ねることで主体性が身に付きます。また、大人と一緒に楽しんで共感することで、子どもは自分が認められていると感じ、自尊心や自己肯定感が育ちます。
- ② **子どもが自分で選んで決める経験をさせる** ■「〇〇さんは、どうしたいの?」「〇〇さんは何がやりたいの?」などと尋ねることで、子どもは自分が持っている選択権を自認し、判断力や自立心が育ちます。
- ③ **子どもの成長や成功を具体的に褒める** ■「すごい」「えらい」などと漠然とした言葉ではなく「〇〇ができるようになったね」「〇〇を〇〇回できたことがすごいね」「諦めないで〇〇に取り組んですごいね」など、具体的に褒めることで子どもは以前までできなかったことができるようになったという、自分自身の成長を実感することができます。このことにより、次回もやってみようとする挑戦する力が育ちます。
- ④ **大人が子どもに「ありがとう」と言う状況をつくる** ■「ありがとう」は人類が持つ言語の中で最高の褒め言葉です。「〇〇を話してくれてありがとう」「〇〇をやってくれてありがとう」などの言葉は、子どもの「好きを育み得意を伸ばす」ための最高のエッセンスとなります。

学校はもとより、ご家庭におかれましても、横山教授が述べている上記の関わり方を大切にさせていただき、子どもの成長が実感できる神楽笑楽校をつくっていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力くださいますようお願い申し上げます。

みんなの情熱が届いた運動会

5月16日(土)、晴天の下、運動会が行われました。1～3年生の低学年ブロックと4～6年生の高学年ブロックに分けて開催しました。

運動会テーマ「神楽っ子 絆でつかめ!勝利の笑顔～みんなの情熱とどけよう!」のとおり、力を合わせて競技を行ったり、応援し合ったりしている子どもたちの情熱が、見ている保護者・地域の方々にも届いたのではないのでしょうか。仲間と心をついに、最後まで頑張り抜いた子どもたちの「挑戦する姿」からは、行事を通して深まった「絆」を強く感じる事ができました。子どもたちの情熱を後押しして下さった、保護者・地域の皆様の温かな応援に心より感謝申し上げます。また、運動会終了後の後片付けにもご協力いただきましたことに、重ねて感謝申し上げます。



6月の行事予定

《生活目標》

◎決まりを守って楽しい学校にしよう

《保健目標》

◎歯を大切にしよう

日	曜日	行事予定
1	月	朝会 保護者懇談① SC来校
2	火	外国語サポーター(3・4年) 保護者面談②
3	水	保護者面談③ 歯科健診(1・2・5年)
4	木	保護者面談④ 歯科健診(3・4・6年)
5	金	遠足予備日(1～4年お弁当) CAPプログラム(保護者・教員)
6	土	
7	日	
8	月	ALT来校 保護者面談⑤
9	火	耳鼻科健診(2・5年)
10	水	保護者面談⑥
11	木	保護者面談⑦
12	金	時間割配付
13	土	
14	日	
15	月	CAPプログラム(3年)
16	火	委員会④
17	水	読み聞かせ(3・4年)
18	木	修学旅行(6年)★特別日課(1～5年)
19	金	修学旅行(6年)★特別日課(1～5年)
20	土	
21	日	
22	月	ボランティア実習
23	火	クラブ② 外国語サポーター(3・4年)
24	水	
25	木	
26	金	時間割配付
27	土	
28	日	
29	月	ボランティア実習
30	火	クラブ③

防災意識を高めるために～避難訓練

20日(水)に火災を想定した避難訓練を行いました。本訓練の目標は「非常時の行動様式と判断する力を身に付ける機会とし、防災意識を高めること」です。今回は、火災による停電で放送機器が使用できない「もしも」の場面を設定しました。教職員が拡声器で火災発生を知らせに校内を回ると、子どもたちはピタッと話を止め、「どこで火災が起こり、どこに逃げるのか」について先生の指示をしっかりと聞いて素早く行動しようとする姿が見られました。訓練後は、各学級で避難訓練の振り返りを行い、更に防災意識を高めることができました。

暖房設備改修工事が始まりました

今年度も暖房設備改修工事が行われます。5月18日から工事が始まっており、12月初旬までを予定しています。7月24日～9月末まで体育館の暖房設備改修工事を行うため、授業以外での体育館使用ができなくなります。